

社会福祉法人 起産石川

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-1

障がい者支援施設石川学院

Tel:098-964-2286 Fax:098-965-6004

生活介護センター石川学院

Tel:098-964-2239 Fax:098-965-6004

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

就労支援事業所 こみこみ

(就労移行支援・就労継続支援B型)

Tel:098-963-0073 Fax:098-963-0074

居住支援事業所 花かご

ふきのとうホーム・のぼたんホーム1F/2F

居住支援事業所 風

かぐや姫ホーム・ちゅうりつぷホーム

居住支援事業所 きさん

ぼこ・あ・ぼこホーム

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

相談支援センター石川学院

※強度行動障害支援者養成研修及び、精神障害者の地域移行関係職員に対する研修を修了した、相談支援専門員を配置しています。

Tel:098-964-2445 Fax:098-964-2446

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-2

ロジャーズ館 3F

社会福祉法人 起産石川 事務局

Tel:098-964-2286 Fax:098-964-5055

〒904-1106

うるま市石川2-2-1 108号

地域活動支援センターみほそ

Tel:098-989-8146

Fax:098-989-8147

Mail: mihoso@otc.ne.jp

facebook



発行日: 令和6年1月15日発行

発行責任者: 業務執行理事 小橋川 昭

編集担当者: 事務局 與儀 希恵

<https://kisanishikawa.jp/>



## 12月行事（調理実習・クリスマス&忘年会）

地域活動支援センター みほそ



新年あけましておめでとうございます。

昨年は各関係機関、地域の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。去った令和5年12月、毎月恒例の調理実習とクリスマス&忘年会を開催しました。調理実習では、利用者さんには内緒で屋台風の飾り付けを当日朝に仕込み、雰囲気から楽しんでいただきました♪はんぺんや餅巾着等、特別感のあるおでん種に「全部おいしい!!」と嬉しい感想多数で大成功!クリスマス&忘年会は他の場所での開催も検討しましたが、「やっぱりみほそが落ち着くよね♪」と、みほそで開催。食後はビンゴゲームをみんなで楽しみ、最後はじゃんけん大会で景品争奪戦に♪本気の勝負が繰り広げられた後は、2023年の振り返りと、2024年に向けての抱負を発表しました

今年も利用者さんの活躍を見守り、心穏やかな社会生活が送れるようサポートしていきたいと思ひます。皆さんにとって飛躍の年となりますように。今年も宜しくお願いします (支援員: 與儀 希恵)

## うるま市障がい者虐待防止研修会

うるま市障がい福祉課・(福)起産石川 共催

### 「ヒントが見つかる! ガラクタ整理術」

～モノの整理でこころも整理～

モノを整理することはストレス解消や人間関係(家族関係)の改善に繋がります。4月からの新年度の準備をするこの時期、ガラクタ整理術を学んで気持ちのいい新年度を迎えてみませんか?当日はうるま市の障がい者虐待防止の取り組みについても報告させていただきます。障がい者の権利擁護についても知っていただき、一人ひとりが互いに尊重し合う、地域や社会について一緒に考える機会になればと思っています。ご参加心よりお待ちしております。

日時: 令和6年2月17日(土) 午前10時～午後0時  
場所: いちゅい具志川じんぶん館 大研修室  
講師: 竹内 清文氏 (NPO法人レインボーハートokinawa 理事長)  
申込先: 社会福祉法人起産石川 石川学院  
電話番号: 098-964-2286 (平日のみ午前8時半～午後5時半)  
※お電話にてお申込みください。

申込締め切り: 令和6年2月9日午後5時半



## 石川学院ニュース No.134 令和6年1月

### 新年 明けましておめでとうございます 社会福祉法人 起産石川



#### ～新年のご挨拶～

はじめに、能登半島地震で被災された方々へ謹んでお見舞い申し上げます。そして、一日も早く平穏な生活に戻れるようお祈り致します。

新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたことと存じます。

昨年は、当法人起産石川並びに施設石川学院が25周年を迎え、ご支援を頂いた関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。新型コロナが5類に移行になり、元の生活に戻りつつある中で、利用者を中心に法人内で記念行事を開催致しました。

また、記念事業の一環で、昨年12月に利用者さんの健康維持・増進及び職員の福利厚生のための「リハビリ室・職員休憩室」を新築致しました。名称は「ウェルネス エンパワー」です。利用者のエンパワーメントを強化していくことと職員の休息の場、交流の場とし、そして、起産石川の全職員の縁(エン)と一人ひとりの力(パワー)を結集して、利用者さんへ質の高い福祉サービスの提供と地域福祉への貢献に寄与していきたいとの願いが込められています。

さて、2024年の干支(十干十二支)は「甲辰(きのえたつ)」です。「甲」は、十干の一番目の文字で、物事の「はじまり」を象徴し、「辰」は万物が成長して動きが盛んになる象徴とされ、「物事のはじまり」と「大きな成長」の年になることのようにです。今年も、法人起産石川の理念「純粋・尊重・共感」を礎に、利用者・職員の「大きな成長」を目指すと共に、社会福祉法人としての役割を果たすべく邁進して参ります。引き続き、御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとって心身共に健康で、飛躍する年でありますよう祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。



令和6年1月  
社会福祉法人 起産石川  
理事長 太直美

### リハビリ室・職員休憩室 落成式

社会福祉法人 起



名称:ウェルネスエンパワー

1F: リハビリ室

2F: 職員休憩室

1F: リハビリ室

2F: 休憩室



# クリスマス&忘年会

障がい者支援施設 石川学院



去った12月25日、ホテルにて入所施設のクリスマス&忘年会を行いました。久しぶりの施設外での大きな行事。最大の楽しみである食事は、何度もおかわりする利用者さんも居るほど美味しいビュッフェをいただきました  
スライドショーを観て1年を振り返った後、利用者さんと職員と一緒にズンバ（おどるポンポコリンなど）を踊り、会場は盛り上がりました。最後にサンタクロスから番号が記されたお菓子を貰い、その番号の書かれたクリスマスプレゼントを各々探し選んで、楽しい忘年会は終了しました  
来年も、みんな健康で一年の締め括りを楽しく過ごせたらと思います  
(生活支援員：仲本純)



# 今年もお疲れ様でした

生活介護センター 石川学院

去った12月22日、レストランにてクリスマス&忘年会を開催しました。宮里政信さんの乾杯の音頭から始まり、今年の思い出をスライドショーで振り返りながら食事を楽しみました。そのあとは余興のダンス（きつねダンスなど）。舞台上で多くの利用者さんが楽しそうに踊っていて、熱気で温度が上昇した気がしました。最後にサンタさんからクリスマスプレゼントを配り、今年最後の行事を終えました。プレゼントのポロシャツは年納会にて着用し記念写真も撮っています。今回の行事開催にあたり、利用者さんのお洒落着やポロシャツの準備をして頂いた保護者の皆様ご協力ありがとうございました。来年も生活介護センターを宜しく願い致します  
(理学療法士 兼 生活支援員：與儀 守哲)



# 来年も頑張ってください(〜♪

就労支援事業所 こみこみ



今年もあっという間に過ぎていく中、こみこみではレストランにてクリスマス&忘年会を行いました。場所が決まってからワクワクが止まらない利用者さん達。「ご飯よりケーキいっぱい食べる」との声があちこちから聞こえ、並んだバイキング。その言葉通り「ご飯はたくさん食べた。でもケーキは別腹(〜)」と、笑いが絶えない楽しい時間を過ごす事が出来ました。その後は、皆のリクエストでカラオケ屋にてカラオケ大会を開催。大盛り上がりし、最高の忘年会となりました。  
1年間、反省点もありましたが成長した部分もたくさんありました。「出来なかった事が出来るようになる」その成長が支援員にとって一番の喜びであり、それを感じさせてくれた利用者さん達に心から感謝します  
2023年はお世話になりました。来年も宜しくお願いします。  
(職業指導員：湯田いくみ)



# それぞれのクリスマス〜

居住支援事業所 花かご・風・きさん



グループホームはそれぞれのホームでクリスマス会を行いました。今回は飾り付けやケーキ作り等、準備から利用者さんと行い手作り感満載で、当日はサンタやトナカイの衣装を着て、豪華な食事しながら乾杯し、来年の抱負を発表したり、ビンゴゲームをしたりと楽しいクリスマスとなりました。かぐや姫ホームではサンタさんへ手紙を書いて欲しいプレゼントをお願いしたそうなので、願いが届くと良いですね。最後に、保護者会より頂いたプレゼント代を使って、利用者さんへ楽しいクリスマス会をプレゼント出来ました。ありがとうございました。  
(職員一同)